



平成 20年 3月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20年 1月 31日

上場会社名 長瀬産業株式会社
 コード番号 8012

上場取引所 東証一部・大証一部
 URL <http://www.nagase.co.jp>

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長瀬 洋

問合せ先責任者 (役職名) 経理部統括 (氏名) 古川 方理 TEL (03) 3665 - 3103

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	568,422	8.2	17,358	4.4	18,693	4.4	3,595	△65.0
19年3月期第3四半期	525,155	10.8	16,621	18.9	17,897	13.9	10,271	△4.0
19年3月期	701,321	—	21,669	—	23,231	—	13,567	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	27	98	27	92
19年3月期第3四半期	80	17	79	91
19年3月期	105	85	105	51

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第3四半期	438,877		207,291		45.5		1,554	07
19年3月期第3四半期	419,949		207,161		47.8		1,565	34
19年3月期	422,859		211,672		48.5		1,597	27

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	△4,949		△3,429		8,229		22,089	
19年3月期第3四半期	4,970		△3,942		△4,303		20,769	
19年3月期	10,855		△5,203		△8,420		21,919	

2. 配当の状況

当社は第3四半期末を基準日とした配当を実施しておりません。

配当予想につきましては、平成19年10月31日に発表した平成20年3月期の予想を変更しておりません。

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年 3月期	7 50	10 50	18 00
20年 3月期(実績)	— —		17 00
20年 3月期(予想)		17 00	

(注) 平成19年3月期期末配当金の内訳 記念配当 2円 00銭

3. 平成 20年 3月期の連結業績予想 (平成19年 4月 1日 ~ 平成20年 3月31日) 【参考】

平成20年3月期通期業績予想につきましては、平成19年10月31日に発表した業績予想を変更しておりません。

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	752,000	7.2	21,900	1.1	23,600	1.6	7,100	△47.7	55	23

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 業績全般の概況

当第3四半期までのわが国経済は、一部で弱さは見られるものの、企業業績が底堅く推移し、緩やかな回復を続けてまいりました。しかしながら、海外での景気動向、特にサブプライムローン問題を背景とする米国経済の先行きや原油価格の動向など、懸念材料も継続しております。

このような状況のもと、当第3四半期の業績は、国内販売は3,217億6千万円(前年同期比3.9%増)、海外販売が2,466億6千万円(同14.4%増)となり、売上高は5,684億2千万円(同8.2%増)となりました。

利益面につきましては、売上高の増加により売上総利益は598億6千万円(同8.1%増)となり、退職給付会計における数理計算上の差異の償却などにより一般管理費が増加したものの、営業利益は173億5千万円(同4.4%増)、経常利益は186億9千万円(同4.4%増)となりました。しかしながら、当社が販売したポータブルDVDプレーヤー等の自主回収費用143億円を特別損失に計上したこと等により、四半期純利益は35億9千万円(同65.0%減)となりました。

(2) 事業別概況

【化成品】 売上高：2,005億7千万円 前年同期比8.5%増

化成品につきましては、染料・顔料などをはじめとする「色」に関連した商品を取扱う色材事業は微増に留まりましたが、界面活性剤および工業用油剤、シリコーンおよびフッ素関連などの有機合成原料を幅広く取り扱うスペシャリティケミカル事業の販売が大きく拡大しました。また、塗料原料やウレタン原料、樹脂原料・添加剤などを扱う機能化学品事業の売上も拡大し、全体としては好調に推移しました。

【合成樹脂】 売上高：2,014億4千万円 前年同期比9.7%増

合成樹脂につきましては、タイをはじめとするアセアン地域や上海などを含む中国・華東地区を中心にアジア圏での販売が引き続き拡大しました。一方、台湾向けを中心とするCD・DVDなどのメディア関連用途の機能性樹脂の販売は減少しましたが、自動車部品用途が国内・欧米向けを含めて増加しました。国内での電子機器関連用途は減少しましたが、全体としては好調に推移しました。

【電子】 売上高：1,233億5千万円 前年同期比9.3%増

電子につきましては、液晶や電子機器関連の部材加工を中心とするディスプレイ事業が引き続き拡大したほか、精密研磨剤や半導体封止材関連などの情報・機能資材事業の売上も増加しました。また、変性エポキシ樹脂関連や薬液の販売は増加したものの、液晶・半導体の前工程で使用される薬液供給・管理装置の売上が減少し、電子化学品事業は微増にとどまりました。その結果、全体としては好調に推移しました。

【ライフサイエンス】 売上高：414億5千万円 前年同期比5.3%増

ライフサイエンスにつきましては、化粧品・健康食品の販売を行うビューティケア事業が売上微減でありましたが、ファインケミカル事業における医薬中間体の売上が大きく増加したため、全体では堅調に推移しました。

【 その他 】 売上高 : 15 億 8 千万円 前年同期比 63.6%減

その他につきましては、前期にDVD映画ソフトなどの一般消費者向け直接販売のビジネスを事業譲渡したことに加え、ポータブルDVDプレーヤーなどの自主回収の影響もあり、大幅に減少しました。

2. 連結財政状態に関する情報

(1) 資産、負債、純資産等の状況

総資産は、株価の下落や株式売却による投資有価証券の減少等がありましたが、売上増加に伴う売上債権の増加や、商品自主回収引当金の計上に伴う繰延税金資産の増加などによるその他流動資産の増加等により、前期末に比べ 160 億 1 千万円増加し、4,388 億 7 千万円となりました。

負債は商品自主回収引当金の計上や短期借入金及び長期借入金の増加等により、前期末に比べ 203 億 9 千万円増加し、2,315 億 8 千万円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加したものの、その他有価証券評価差額金が減少したこと等により、前期末に比べ 43 億 8 千万円減少し、2,072 億 9 千万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前期末の 48.5%から 3.0 ポイント低下し、45.5%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、運転資金の増加や法人税等の支払い等により、49 億 4 千万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入がありましたが、有形固定資産や無形固定資産の取得による支出等がありましたため、34 億 2 千万円の支出となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いがありましたが、長期借入による収入や短期借入金の増加等により、82 億 2 千万円の収入となりました。

これらの結果、当第 3 四半期末における現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ 1 億 7 千万円増加し、220 億 8 千万円となりました

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成 19 年 10 月 31 日に発表しました連結業績予想数値に変更はございません。また、個別業績予想についても同様に変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等は法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算するなど、一部簡便的な手続きを採用しております。

(3) 最近会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末	当四半期末	前期末	増 減	
	〔平成19年3月期 第3四半期末〕	〔平成20年3月期 第3四半期末〕	(平成19年3月期末)	金 額	増減率
	金 額	金 額	金 額	金 額	増減率
< 資産の部 >					
I 流動資産	291,627	320,135	291,626	28,509	9.8
1. 現金及び預金	20,623	22,093	21,922	170	0.8
2. 受取手形及び売掛金	219,776	240,877	218,037	22,839	10.5
3. たな卸資産	40,392	42,193	43,372	△ 1,179	△2.7
4. その他	12,242	16,310	9,761	6,548	67.1
貸倒引当金	△ 1,407	△ 1,338	△ 1,468	129	△8.9
II 固定資産	128,321	118,742	131,233	△ 12,491	△9.5
1. 有形固定資産	31,420	33,768	31,834	1,933	6.1
2. 無形固定資産	1,938	2,998	2,944	53	1.8
3. 投資その他の資産	94,962	81,975	96,454	△ 14,479	△15.0
(1) 投資有価証券	87,248	73,949	88,065	△ 14,115	△16.0
(2) その他	8,084	8,754	8,727	26	0.3
貸倒引当金	△ 370	△ 728	△ 338	△ 389	115.3
資 産 合 計	419,949	438,877	422,859	16,017	3.8
< 負債の部 >					
I 流動負債	180,048	199,855	177,114	22,741	12.8
1. 支払手形及び買掛金	140,650	149,005	141,461	7,544	5.3
2. 短期借入金	15,634	21,155	14,207	6,947	48.9
3. コマーシャルペーパー	3,000	—	—	—	—
4. 商品自主回収引当金	—	8,642	—	8,642	—
5. その他	20,763	21,052	21,445	△ 392	△1.8
II 固定負債	32,739	31,730	34,073	△ 2,343	△6.9
1. 長期借入金	6,050	9,063	6,284	2,779	44.2
2. 繰延税金負債	18,608	14,768	19,790	△ 5,021	△25.4
3. 退職給付引当金	6,986	6,773	6,851	△ 78	△1.1
4. その他	1,092	1,124	1,147	△ 23	△2.0
負 債 合 計	212,787	231,586	211,187	20,398	9.7
< 純資産の部 >					
I 株主資本	167,549	173,628	170,961	2,666	1.6
1. 資本金	9,699	9,699	9,699	—	—
2. 資本剰余金	9,865	10,017	9,926	91	0.9
3. 利益剰余金	153,453	159,253	156,749	2,504	1.6
4. 自己株式	△ 5,469	△ 5,341	△ 5,413	71	△1.3
II 評価・換算差額等	33,242	26,166	34,121	△ 7,954	△23.3
1. その他有価証券評価差額金	32,209	24,356	32,348	△ 7,991	△24.7
2. 繰延ヘッジ損益	△ 4	2	0	1	—
3. 為替換算調整勘定	1,037	1,807	1,772	34	2.0
III 新株予約権	123	183	123	59	48.6
IV 少数株主持分	6,246	7,312	6,465	847	13.1
純 資 産 合 計	207,161	207,291	211,672	△ 4,380	△2.1
負債及び純資産合計	419,949	438,877	422,859	16,017	3.8

注) 増減は当四半期末と前期末との比較で表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期 第3四半期〕	当四半期 〔平成20年3月期 第3四半期〕	増減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
I 売上高	525,155	568,422	43,267	8.2	701,321
II 売上原価	469,763	508,556	38,792	8.3	627,681
売上総利益	55,391	59,866	4,474	8.1	73,639
III 販売費及び一般管理費	38,769	42,507	3,738	9.6	51,970
営業利益	16,621	17,358	736	4.4	21,669
IV 営業外収益	2,597	2,428	△ 168	△6.5	3,843
1. 受取利息	212	239	27		429
2. 受取配当金	965	1,019	54		1,060
3. 持分法による投資利益	406	318	△ 88		519
4. その他	1,012	850	△ 161		1,833
V 営業外費用	1,321	1,093	△ 228	△17.3	2,281
1. 支払利息	622	772	149		860
2. その他	699	321	△ 377		1,421
経常利益	17,897	18,693	795	4.4	23,231
VI 特別利益	315	2,638	2,322	736.2	349
VII 特別損失	215	14,734	14,519	—	484
1. 商品自主回収関連費用	—	14,305	14,305		—
2. その他	215	429	214		484
税金等調整前四半期(当期)純利益	17,997	6,597	△ 11,400	△63.3	23,095
法人税等	7,111	2,173	△ 4,937	△69.4	8,739
少数株主利益	614	827	213	34.7	788
四半期(当期)純利益	10,271	3,595	△ 6,676	△65.0	13,567

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期 第3四半期〕	当四半期 〔平成20年3月期 第3四半期〕	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	17,997	6,597	23,095
減価償却費	2,931	3,648	4,110
受取利息及び受取配当金	△ 1,178	△ 1,259	△ 1,490
売上債権の増減額(△は増加)	△ 23,916	△ 22,526	△ 21,635
たな卸資産の増減額(△は増加)	657	1,116	△ 2,322
仕入債務の増減額(△は減少)	20,929	8,346	21,720
商品自主回収引当金の増減額(△は減少)	—	8,642	—
その他	△ 6,730	△ 3,583	△ 6,137
小 計	10,691	983	17,340
利息及び配当金の受取額	1,430	1,504	1,738
利息の支払額	△ 623	△ 739	△ 863
法人税等の支払額	△ 6,526	△ 6,698	△ 7,359
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,970	△ 4,949	10,855
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 2,661	△ 4,521	△ 3,016
投資有価証券の売却による収入	363	4,194	399
無形固定資産の取得による支出	△ 310	△ 1,197	△ 907
その他	△ 1,334	△ 1,903	△ 1,679
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,942	△ 3,429	△ 5,203
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)	586	3,690	△ 909
コマーシャルペーパーの純増減額(△は減少)	△ 2,000	—	△ 5,000
長期借入による収入	20	5,926	258
配当金の支払額	△ 2,882	△ 1,348	△ 2,882
その他	△ 27	△ 39	113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,303	8,229	△ 8,420
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	317	△ 132	962
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 2,956	△ 282	△ 1,806
VI 現金及び現金同等物の期首残高	22,936	21,919	22,936
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加高	789	452	789
VIII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	20,769	22,089	21,919

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期 (平成19年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

	化成品	合成樹脂	電子	ライフサイエンス	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	184,875	183,716	112,855	39,352	4,355	525,155	—	525,155
(2) セグメント間の内部売上高	19	105	141	11	3,469	3,747	-3,747	—
計	184,894	183,822	112,996	39,364	7,824	528,902	-3,747	525,155
営業費用	179,526	178,439	108,119	38,267	8,134	512,487	-3,954	508,533
営業利益又は営業損失(△)	5,368	5,382	4,877	1,096	△ 309	16,414	207	16,621

当四半期 (平成20年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

	化成品	合成樹脂	電子	ライフサイエンス	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	200,579	201,449	123,353	41,454	1,585	568,422	—	568,422
(2) セグメント間の内部売上高	39	126	138	29	3,648	3,981	-3,981	—
計	200,618	201,575	123,491	41,484	5,233	572,403	-3,981	568,422
営業費用	194,373	196,464	118,459	40,660	5,335	555,294	-4,230	551,063
営業利益又は営業損失(△)	6,245	5,110	5,032	824	△ 102	17,109	248	17,358

(参考) 前期 (平成19年3月期)

(単位:百万円)

	化成品	合成樹脂	電子	ライフサイエンス	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	247,094	244,681	150,796	53,556	5,191	701,321	—	701,321
(2) セグメント間の内部売上高	25	140	186	22	4,686	5,062	-5,062	—
計	247,120	244,822	150,983	53,578	9,878	706,383	-5,062	701,321
営業費用	240,104	238,287	144,821	51,575	10,237	685,026	-5,374	679,651
営業利益又は営業損失(△)	7,015	6,535	6,161	2,002	△ 358	21,356	312	21,669

(注) 1. 事業の区分は社内管理上使用している区分によっております。

2. 各区分の主な商品

(1) 化成品

染料、染料用助剤、情報記録紙関連商品、製紙用化学品、石油化学製品、合成化学原料、顔料、塗料、インキ用原料、化粧品・トイレタリー用原料

(2) 合成樹脂

熱可塑性樹脂、熱硬化性樹脂、合成ゴム、無機材料、副資材、合成樹脂製品、合成樹脂関連機器・装置・金型

(3) 電子

LCD・半導体前工程用材料及び装置、LSIアセンブリ材料及び装置、電子精密研磨剤、通信デバイス、低温・真空機器、外観検査機、高機能エポキシ樹脂

(4) ライフサイエンス

医薬・農薬原料、研究用試薬、検査薬、酵素剤、バイオ関連商品、放射線測定サービス、化粧品、健康食品、美容食品

(5) その他

物流サービス、情報処理サービス、職能サービス

〔所在地別セグメント情報〕

前年同四半期（平成19年3月期第3四半期）

（単位：百万円）

	日本	北東 アジア	東南 アジア	北米	欧州	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
（1）外部顧客に対する売上高	363,104	84,684	52,446	15,893	9,025	525,155	—	525,155
（2）セグメント間の内部売上高	51,657	8,008	2,925	1,537	1,432	65,561	-65,561	—
計	414,762	92,692	55,372	17,430	10,458	590,716	-65,561	525,155
営業費用	403,888	89,554	53,435	17,337	10,042	574,258	-65,725	508,533
営業利益	10,873	3,138	1,936	93	416	16,457	163	16,621

当四半期（平成20年3月期第3四半期）

（単位：百万円）

	日本	北東 アジア	東南 アジア	北米	欧州	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
（1）外部顧客に対する売上高	370,338	107,111	63,362	17,516	10,093	568,422	—	568,422
（2）セグメント間の内部売上高	61,091	11,497	2,434	1,355	2,571	78,950	-78,950	—
計	431,429	118,609	65,796	18,871	12,665	647,373	-78,950	568,422
営業費用	421,539	114,521	63,385	18,552	12,125	630,124	-79,060	551,063
営業利益	9,890	4,087	2,411	319	540	17,249	109	17,358

（参考）前期（平成19年3月期）

（単位：百万円）

	日本	北東 アジア	東南 アジア	北米	欧州	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
（1）外部顧客に対する売上高	480,645	115,139	71,515	21,723	12,298	701,321	—	701,321
（2）セグメント間の内部売上高	70,524	10,818	3,578	1,846	2,039	88,807	-88,807	—
計	551,169	125,957	75,093	23,569	14,337	790,128	-88,807	701,321
営業費用	536,727	121,996	72,528	23,402	13,882	768,537	-88,886	679,651
営業利益	14,442	3,960	2,564	167	454	21,590	79	21,669

（注） 1. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

- （1）北東アジア …………… 台湾、中国
- （2）東南アジア …………… シンガポール、タイ
- （3）北米 …………… 米国、カナダ
- （4）欧州 …………… ドイツ

〔海外売上高〕

前年同四半期 (平成19年3月期第3四半期) (単位: 百万円)

	北東 アジア	東南 アジア	北米	欧州 ・他	計
I 海外売上高	126,087	60,954	16,230	12,334	215,606
II 連結売上高					525,155
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	24.0	11.6	3.1	2.4	41.1

当四半期 (平成20年3月期第3四半期) (単位: 百万円)

	北東 アジア	東南 アジア	北米	欧州 ・他	計
I 海外売上高	140,546	73,444	19,512	13,156	246,660
II 連結売上高					568,422
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	24.7	12.9	3.5	2.3	43.4

(参考) 前期 (平成19年3月期) (単位: 百万円)

	北東 アジア	東南 アジア	北米	欧州 ・他	計
I 海外売上高	168,274	84,594	22,947	14,715	290,532
II 連結売上高					701,321
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	24.0	12.0	3.3	2.1	41.4

- (注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
 2. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 3. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) 北東アジア …………… 台湾、中国
 (2) 東南アジア …………… シンガポール、タイ
 (3) 北米 …………… 米国、カナダ
 (4) 欧州・他 …………… ドイツ